ADSLパワーライン

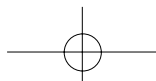
セットアップガイド

ADSLインターネット接続サービス

困ったときには

MegaBit Gearシリーズ
（住友電工ネットワークス製）

2004/05作成

TOKAIネットワーククラブ

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
2. 本書の内容は予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容によって生じた問題等については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

平成16年5月20日発行　第十版

(住友電工)

目 次

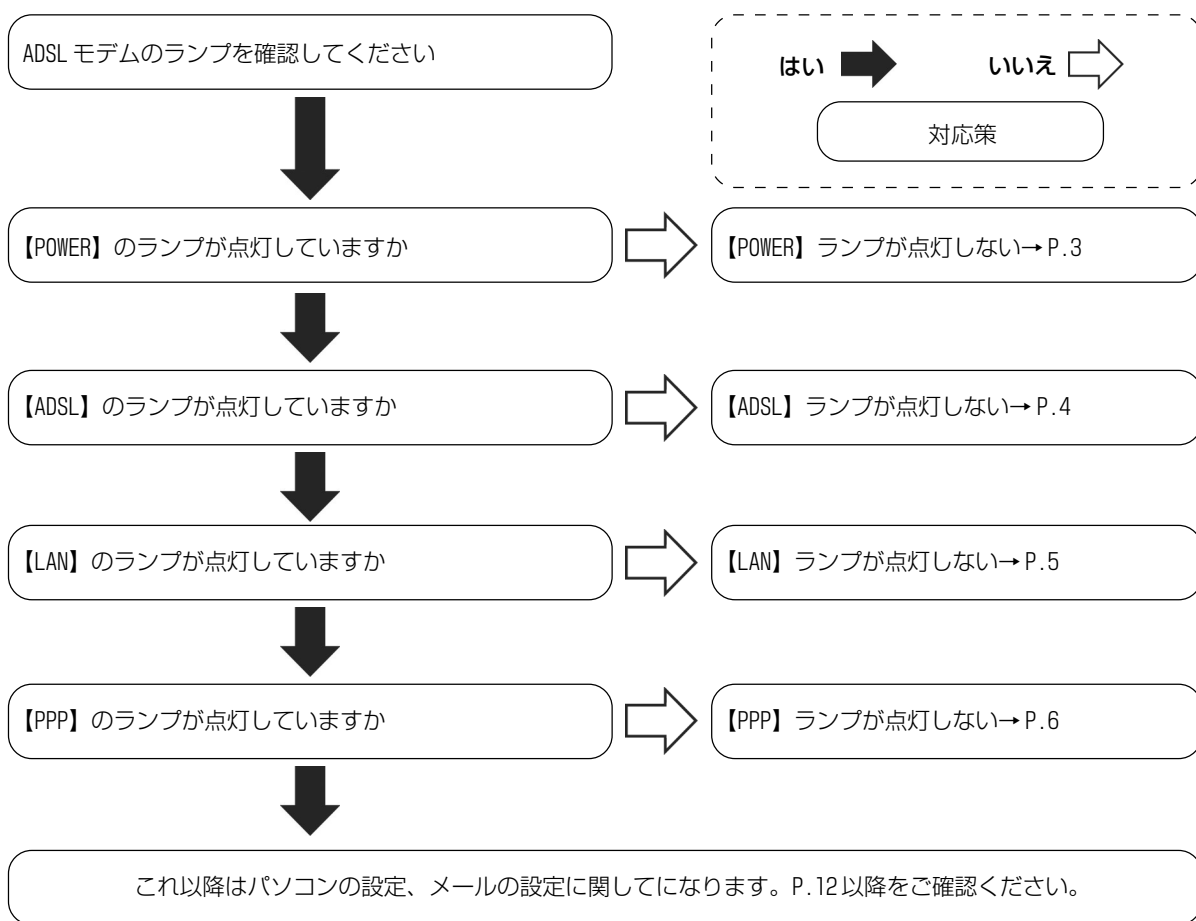
困ったときには ... **2**
ADSLトラブルシューティングの流れ ... 2
ADSLモデム編 ... 3
宅内配線編 ... 7
その他の症状編 ... 10
インターネット（ホームページ）に関するトラブル編 ... 12
メールの送受信に関するトラブル編 ... 33

付録 ... **42**
ADSL回線の状態を確認する ... 42
複数台のパソコンを接続する ... 44

困ったときには

「ADSL モデムの接続方法がわからない」、「モデムランプが正しく点灯しない」、「接続できない」などトラブルが起こった場合の対処方法をご紹介します。

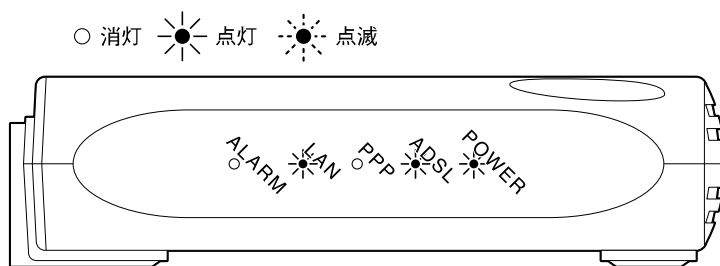
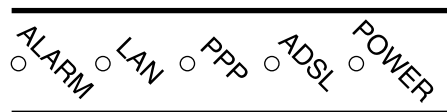
ADSL トラブルシューティングの流れ

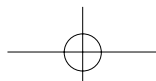
弊社お問い合わせ窓口にお電話いただく前に下記の流れに沿ってご確認ください。

※ ADSL 通信に関するその他のトラブルに関しては、「その他の症状編」（P.10）をご参照ください。

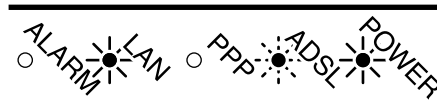
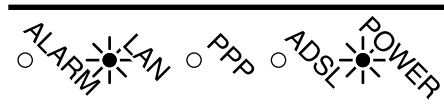
ADSL モデム編

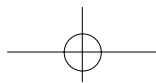
お客様のご利用のモデムにより、ランプの配置等が異なります。ご利用のモデムを確認したうえで、当セットアップガイドをご参照ください。

＜正常なランプ状態とは＞

ADSL モデムとパソコンを正しく接続し、パソコンを起動したときに、【POWER】【ADSL】【LAN】の 3 つのランプが点灯している状態が正常な状態です。
※【PPP】ランプはインターネット利用中に緑色に点灯します。

【POWER】ランプが点灯しない

1. ACアダプタがADSLモデムに確実に接続されているか確認してください。
2. AC アダプタがコンセントに確実に接続されているか確認してください。
3. 他製品の AC アダプタと間違えて使用していないか確認してください。
4. コンセントに電源がきているか確認してください。
   （他の機器をコンセントに接続し、電源がきているかを確認してください。）
5. ACアダプタをコンセントから抜き、もう一度差し込んでください。

上記のすべてをお試しいただきましても症状が改善されない場合には、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

【ADSL】ランプが点灯しない、あるいは点滅を繰り返す

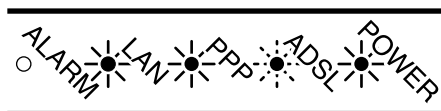
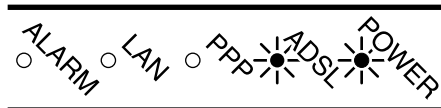
○ 消灯　点灯　点滅

1. 電話回線（モジュラケーブル）、スプリッタが正確に接続されているか確認してください。
   接続方法につきましては別紙簡単設定ガイドを確認してください。
2. ADSLと同じ電話回線上で、次の機器や装置を利用している場合には、宅内の配線工事が必要になる場合があります。宅内配線の方法に関しては「宅内配線編」（P.7）を確認してください。
   - ホームテレホンやビジネスホン
   - セキュリティシステム
   - ドアホン
   - ACR アダプタ（電話機内蔵のものを除く）
   - ガス自動検針装置

   また、上記以外でも、何らかのアダプタ装置、分配器が取り付けられている場合や、同じ回線上に複数のモジュラージャックがある場合には、ADSL 通信ができない、または速度低下の原因となる場合があるため、宅内の配線工事が必要になる場合があります。派遣工事業者（有料）をご利用いただくことをお勧めいたします。宅内配線に関するお問い合わせは、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。
3. 次のような場合には、ADSL通信に影響を及ぼす場合がありますので確認してください。
   - ADSL モデムがパソコン、テレビ、ラジオ、冷蔵庫など、電子機器の近くにある。
     →ADSL モデムと電子機器をなるべく離してください。
   - ADSL モデムの近くで AM ラジオを利用している。
     →AMラジオをADSLモデムから離れた場所で使用するか、AMラジオの電源を消してみてください。
   - ADSL 回線でご利用の電話回線（モジュラーケーブル）を、ADSL 電源ケーブル、CATV/BS/CS 放送のケーブルと一緒に束ねている。
     →これらのケーブルは、束ねて使用しないでください。
   - スプリッタから ADSL モデムまでの電話回線（モジュラーケーブル）を、モデムに付属の電話回線（モジュラーケーブル）よりも長いものを使用している。
     →ADSL モデムに付属の電話回線（モジュラーケーブル）を使用してください。スプリッタからパソコンの間が離れている場合には、電話回線（モジュラーケーブル）を延長するのではなく、LAN ケーブルを延長することをお勧めします。
   - スカイパーフェクTVのペイパービューシステムを利用している。
     →スプリッタの【PHONE】から電話回線を分岐させて取り付けてください。
4. NTT 収容局からお客様宅までの電話回線の環境（電話回線の線路長が長い、ISDNなどの干渉を受けている等）により、品質が ADSL に適していないため、通信速度が低下したり、ADSL サービスをご利用いただくことができない場合があります。

5. 電話がかかってくると一時的にADSLが切断される
電話線に取り付けられている保安器(一部型番のもの)が原因でこの現象が発生する場合のあることが確認されています。この場合、保安器の交換(有料)で改善されることがあります。
※ 全ての状態が改善されない場合もあります。保安器交換をしても状態が改善されない場合においても、交換にかかった費用はお客様にて負担していただきますのであらかじめご了承ください。

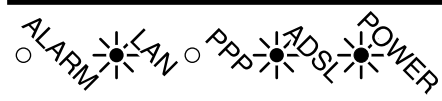
6. ACアダプタをコンセントから抜き、もう一度差し込んで、ADSLモデムの電源を再度OFF/ONしてみてください。

上記のすべてをお試しいただきましても症状が改善されない場合には、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

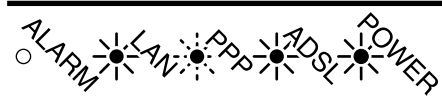
【ADSL】ランプが不定期に点滅する

通信によりデータの送受信が発生している場合、一瞬消灯するため、ランプが不定期に点滅しているように見えますが、これは正常な状態です。点滅が継続的でなければ、問題はありません。

【LAN】ランプが点灯しない

1. LANケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
   - ADSLモデムのLANポートとパソコンのLANポートがLANケーブル(ストレートケーブル)で正しく接続されているかLANケーブルを差し込み直してください。
     LANケーブルは同梱されているものをご利用か確認ください。
   - LANカード(またはLANボード)が正常に動作していることを確認してください。
     LANカード(またはLANボード)の動作につきましては、LANカード(またはLANボード)のメーカにお問合せください。
   - LANケーブル(ストレートケーブル)が正しく接続されていて、かつパソコンが起動していることを確認してください。

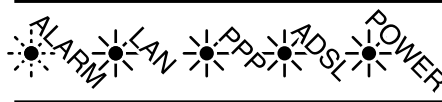
上記のすべてをお試しいただきましても症状が改善されない場合には、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

【PPP】ランプが点灯しない

1. ACアダプタをコンセントから抜き、もう一度差し込んでください。
2. 「インターネット（ホームページ）に関するトラブル編」（P.12）を参考にインターネット接続ができるかをご確認ください。

上記のすべてをお試しいただきましても症状が改善されない場合には、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

【PPP】ランプが橙色または赤色に点滅する

1. ACアダプタをコンセントから抜き、もう一度差し込んでください。

上記のすべてをお試しいただきましても症状が改善されない場合には、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

【ALARM】ランプが点滅する

ACアダプタをコンセントから抜き、もう一度差し込んでください。OFF/ON後も【ALARM】ランプが継続的に点滅する場合は、機器の故障が考えられます。TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

※ 電源を投入したときに、【ALARM】ランプが一時的に点灯し、その後消灯しますが、これは正常な状態です。

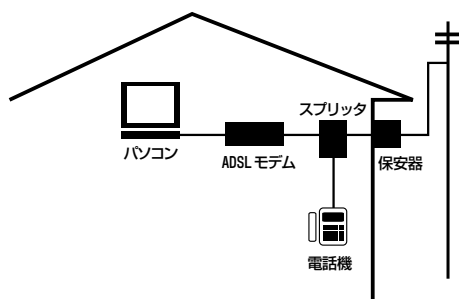
宅内配線編

宅内配線の方法

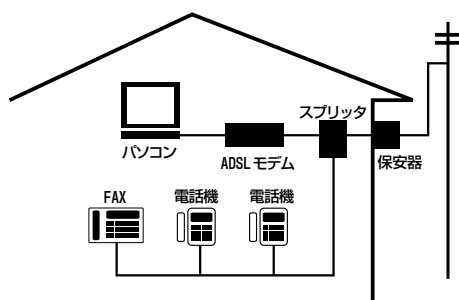
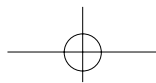
ADSL回線の接続がうまくできない場合、様々な原因が考えられます。ここでは、宅内派遣工事（有料）が必要な場合のADSLに適した配線例を掲載しています。掲載しているいずれかの項目に該当しているためにADSL回線の接続がうまくできない場合は、下記の配線図を参考に宅内配線を確認してみてください。

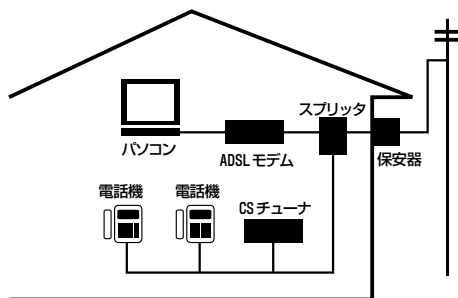
＜宅内派遣工事（有料）が不要な場合＞

電話（モジュラージャック）が1つしかなく、電話口までADSL通信の妨げになるものがない場合は、ADSLモデム･スプリッタの設置のみでADSLインターネット接続サービスを開始することができます。

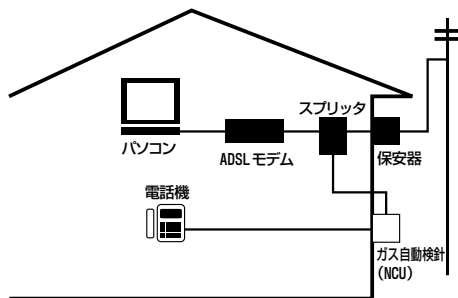
＜正しい配線の例＞

＜宅内派遣工事（有料）が必要な場合＞

▼モジュラージャックが複数あり、複数台の電話機が接続されている

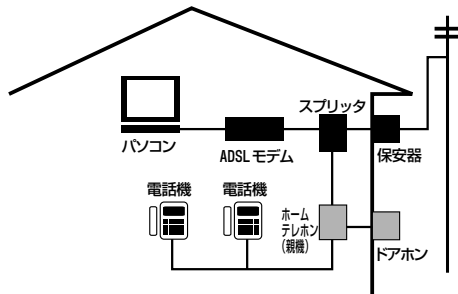
＜正しい配線の例＞

モジュラージャックが複数あり、それぞれに電話機などがついている場合、宅内派遣工事が必要になる場合があります。通常は一つのモジュラージャックからスプリッタを介しモデムと電話に分岐する上図のような配線替え工事をすればご利用できます。

▼CS放送の機器がある

＜正しい配線の例＞

一部のCS放送チューナは、電話回線を利用してCSペイパービュー等の通信機器などの管理をしています。ADSLスプリッタより上部（NTT側）に電話機、CSペイパービュー等の通信機器が接続されている場合、電話にノイズが発生する場合がありますが、通常はCSペイパービュー等の通信機器の上流（NTT側）にスプリッタを介せばご利用できます。

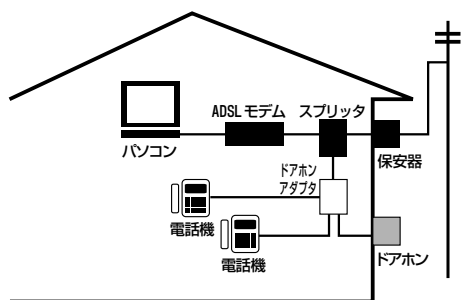
▼ガスの集中監視盤がついている

＜正しい配線の例＞

集中監視盤とは、ガスの異常を検知し、ガス会社に通報したり、自動的にガスを遮断する装置です。電話回線を利用している場合、ADSL導入時には電話配線の変更工事が必要になります。
集中監視の工事は、ご利用のガス会社しかできないため、必ずガス会社にご連絡ください。

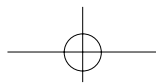
▼ホームテレホン、ビジネスホンを利用している場合

＜正しい配線の例＞

一般的にホームテレホン、ビジネスホンとは親機、子機が有線で接続されており、内線通話等ができる電話のことです。
上記のような配線が正しい接続方法となりますが、NTT回線の親機への接続点が通常のモジュラージャックの形態では無い場合が多く、お客様での作業は困難な場合もございます。

▼ドアホンアダプタを利用している場合

<正しい配線の例>

ドアホンアダプタとは、ドアホンとの会話が外線発信の電話機でできるアダプタのことです。
ご自宅にドアホンのアダプタがあるか無いかについては、ドアホンとの会話が外線発信の電話機でできるか否かで判断することができます。上記のような接続が正しい接続方法となりますが、アダプタの種類によりましてはお客様での作業が困難な場合もございます。

上記を確認しましても症状が改善されない場合、また上記以外の理由でADSL回線の接続がうまくできない場合は、宅内派遣工事（有料）をお勧めいたします。

宅内配線に関するお問い合わせは、TOKAI テクニカルサポートセンターまでご相談ください。

その他の症状編

電話にノイズが入ってしまう

まずは、正しく配線が行われているかどうかご確認ください。

▼ 接続方法につきましては下記別紙をご参照ください。
　配線図・接続例→「簡単ガイド」または「宅内配線編」(P.7)

対応策①

複数のモジュラージャックにそれぞれ電話機をつけて使おうとすると、ノイズが入ることがあります。電話機のご利用は、スプリッタを通して取り付けられた1台のみをご利用ください。

▼ 接続方法につきましては下記別紙をご参照ください。
　配線図・接続例→「宅内配線編」(P.7)

対応策②

電話回線上に分配器具が存在する場合には、分配器の手前にスプリッタを取り付けてください。分配器具は取り付けたスプリッタの【PHONE】側に取り付けるようにしてください。
宅内配線についてご不明な場合には、TOKAI テクニカルサポートセンターにご相談ください。

対応策③

ホームテレホン、インターホン、ガス検針装置、セキュリティー装置が設置されていないかご確認ください。
ガスの検針装置に関してはご契約のガス事業者へ、それ以外につきましてはTOKAI テクニカルサポートセンターにご相談ください。

対応策④

電話機とモデム本体またはモデムの電源（ACアダプタ）を離して設置してください。

対応策⑤

タコ足配線はノイズの発生源となる場合もあります。パソコンおよびモデムと、電話機の電源コンセントを別にして、タコ足配線を解消してください。

インターネット接続は完了するが、接続が安定しない(頻繁にインターネット切断する等)

宅内の配線状況をご確認ください。ADSL信号はさまざまな要因により減衰し、速度低下や回線の切断を引き起こします。
問題解決の糸口は下記ページをご参照ください。

▼【ADSL】ランプが点灯しない、あるいは点滅を繰り返す→P.4

インターネット接続はできるが通信速度が遅い

対応策①

宅内の配線状況をご確認ください。ADSL信号はさまざまな要因により減衰し、速度低下を引き起こします。

問題解決の糸口は下記ページをご参照ください。

▼【ADSL】ランプが点灯しない、あるいは点滅を繰り返す➞P.4

対応策②

パソコンでウィルスチェックソフトやファイアウォールソフトなどをご利用になられている場合は、その機能によりADSLの通信速度を低下させる場合があります。対処法につきましてはご利用中のソフトのメーカへお問い合わせください。

電話を使用しているときだけ、インターネット接続ができる

電話回線上にACR（LCR）アダプタ等の装置がある場合、このような現象が起こる場合があります。

対応策①

建物内や宅内の電話配線をご確認の上、電話回線上にアダプタ等の装置が設置されていないかどうかご確認ください。

宅内配線についてご不明な場合には、配線を施工した業者にお問合せしていただくか、宅内派遣工事業者（有料）を利用してご確認ください。

対応策②

集合住宅にお住まいの場合は、建物の管理組合・管理会社などにご相談の上、建物の「配線集合盤」の電話回線にアダプタ等が設置されていないかをご確認ください。アダプタ等の装置が設置されていた場合は、以下のいずれかをお試しください。

- 回線からアダプタを取り外す。（集合住宅にお住まいの方は管理組合・管理会社などにご相談ください。）
- スプリッタの【PHONE】側にアダプタを取り付ける。

上記のすべてをお試しいただきましても症状が改善されない場合には、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

インターネット（ホームページ）に関するトラブル編

ホームページを閲覧するとき、モデムの管理画面にアクセスするときにおこるトラブルとその対応策です。
対応策の操作を行っても改善されない場合は、TOKAI テクニカルサポートセンターまでご連絡ください。

<トラブル> <対応策>

ブラウザ（Internet Explorer など）を利用して、モデムの管理メニューへのログイン画面が表示されない

「ページが表示できません」というメッセージが表示され、インターネットに接続されない

Windows で Internet Explorer を起動すると、「プロキシを検出しています」というメッセージが表示され、ホームページを表示できない

特定のホームページが表示できない

ブラウザ（Internet Explorer など）起動時にダイアルアップ接続画面が表示される

ブラウザ（Internet Explorer など）を起動すると「オフライン作業中」というメッセージが表示される

困ったときには（インターネット（ホームページ）に関するトラブル編）

対応策①

インターネットに接続するには、【POWER】【ADSL】【LAN】の3つのランプが点灯していなければなりません。ADSL モデムのランプを確認してください。
ランプの状態については、それぞれ下記ページをご参照ください。

▼【POWER】ランプが点灯しない→ P.3
▼【ADSL】ランプが点灯しない、あるいは点滅を繰り返す→ P.4
▼【LAN】ランプが点灯しない→ P.5

対応策②

ADSL モデムとパソコンが HUB、ルータ、無線 LAN 機器等を利用して複数台接続されていないかご確認ください。
複数台接続されている場合、ADSL モデムとパソコンを直接 LAN ケーブル（ストレートケーブル）で接続してください。

対応策③

入力したアドレスが正しいことをご確認ください。「http://192.168.1.1」の入力を間違っていないか、また半角英数字で入力しているかご確認ください。

対応策④

ブラウザ（Internet Explorerなど）にプロキシサーバを利用する設定がされていないかご確認ください。プロキシの設定方法は以下をご参照ください。

※ ホームページウイルスチェックサービス（http://www.tnc.ne.jp/hvc/）をご利用される場合にはプロキシサーバを利用する設定が必要です。

■ Internet Explorer でプロキシの設定を確認する

1. Windows の場合

1 ここを右クリックします。

画面左下の<スタート>をクリックし、インターネットのアイコンを右クリックして<プロパティ（R）>を選択します。

※ Windows95/98/Me/2000 の場合は、<マイコンピュータ> → <コントロールパネル> → <インターネットオプション>の順でダブルクリックします。

- <インターネットのプロパティ>画面が表示されます。

2 ここをチェックします。

<接続>タブの<ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定（N）>で<ダイヤルしない（C）>を選択します。

※画面中の「TOKAI」は一例です。

補足

- ダイアルアップ設定枠内には、何も表示されない場合があります。
  この場合には手順3にお進みください。

3 ここをクリックします。

<LANの設定（L）...>をクリックします。

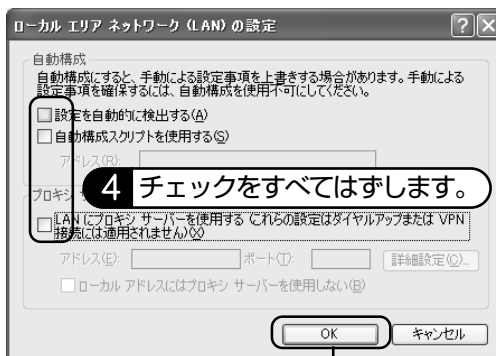
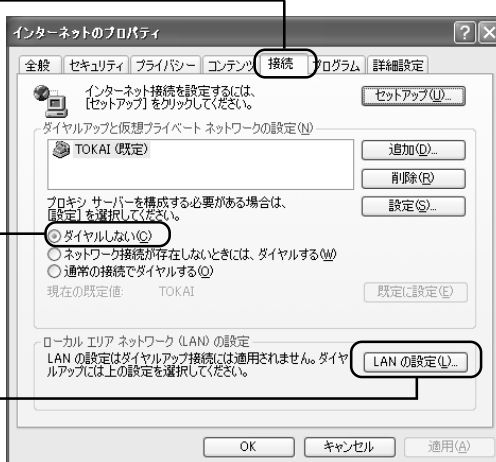
- <ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定>画面が表示されます。

4 チェックをすべてはずします。

チェックをすべてはずします。

5 ここをクリックします。

<OK>をクリックして<ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定>を閉じます。

<インターネットのプロパティ>画面に戻ったら<OK>をクリックして終了します。

2. Macintosh の場合

1 ここをダブルクリックします。

デスクトップの＜ Internet Explorer ＞をダブルクリックします。
Internet Explorer が起動します。

補足

- デスクトップにInternet Explorerのアイコンがない場合は、デスクトップ上の＜ Macintosh HD ＞ → ＜ Application (Mac OS 9) ＞ → ＜ Internet Explorer 5 ＞ → ＜ Internet Explorer ＞をダブルクリックします。

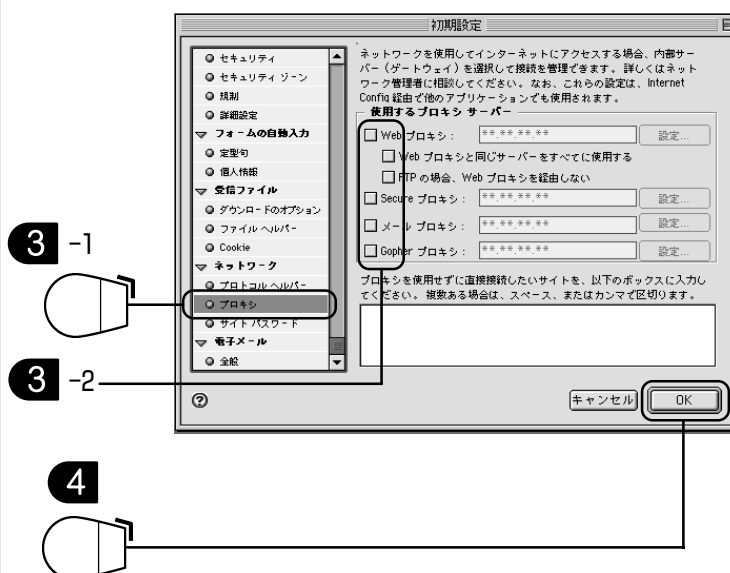
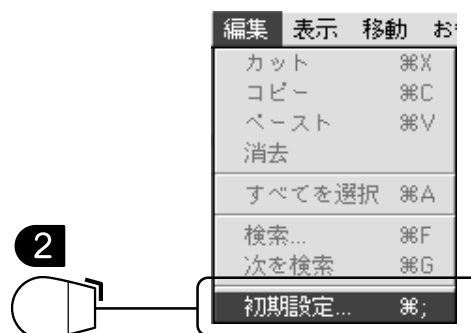
2 選択します。

メニューバーの＜編集＞ → ＜初期設定＞をクリックします。
- ＜初期設定＞ダイアログを表示します。

3 クリックします。

左の一覧より＜プロキシ＞をクリックします。
- チェックをすべてはずします。

4 ここをクリックします。

＜ OK ＞をクリックしてダイアログを閉じます。

対応策⑤

ブラウザ（Internet Explorerなど）のキャッシュのクリアを行ってください。キャッシュのクリアの方法は以下をご参照ください。

■ Internet Explorer でキャッシュのクリアを行う

1. Windows の場合（ブラウザのバージョンによっては一部表示される画面が異なります。）

1 ここを右クリックします。

画面左下の＜スタート＞をクリックし、インターネットのアイコンを右クリックして＜プロパティ(R)＞を選択します。

※ Windows95/98/Me/2000 の場合は、＜マイコンピュータ＞ → ＜コントロールパネル＞ → ＜インターネットオプション＞の順でダブルクリックします。

• ＜インターネットのプロパティ＞画面が表示されます。

2 ここをクリックします。

＜全般＞のタブを開いてインターネット一時ファイルの＜ファイル削除＞をクリックしてください。

3 ここをクリックします。

＜ OK ＞をクリックください。

キャッシュのクリアが始まります。

マウスポインタの砂時計が↑に変わったら作業完了です。

2. Macintoshの場合

1 クリックします。

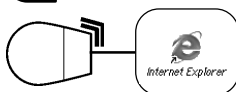
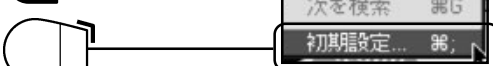
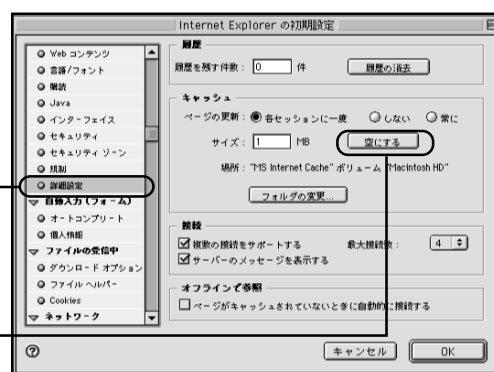
Internet Explorerを起動させます。

2 選択してください。

<編集>→<初期設定>を選択してください。
MaxOSXの場合は<Explorer>→<環境設定>を選択してください。

3 クリックします。

<詳細設定>をクリックし、キャッシュの<空にする>をクリックしてください。

キャッシュのクリアが始まります。

完了したら<OK>をクリックして閉じます。

■Netscapeでキャッシュのクリアを行う

1 クリックします。

Netscapeを起動させます。

2 ここを選択します。

<編集>→<設定>をクリックしてください。

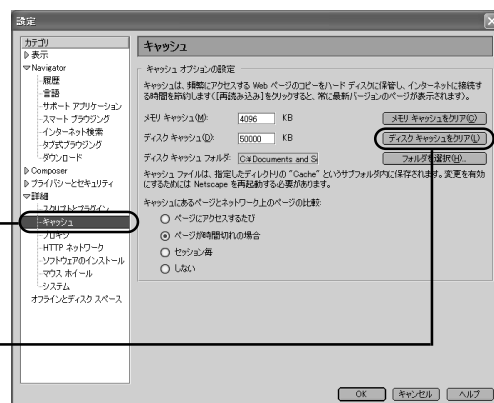
3 ここをクリックします。

<詳細>→<キャッシュ>をクリックし、<ディスクキャッシュをクリア>をクリックします。

キャッシュのクリアが始まります。

完了したら<OK>をクリックして閉じます。

※その他のブラウザをお使いの場合は、ご利用のブラウザのヘルプなどをご参照ください。

困ったときには (インターネット(ホームページ)に関するトラブル編)

対応策⑥

LANカード（またはLANボード）が正しく認識されているかご確認ください。パソコンとADSLモデムはLAN経由で通信を行います。パソコンにLANカード（またはLANボード）が正しくセットアップされていないと正常に通信が行えません。LANカード（またはLANボード）が正しくセットアップされているかの確認方法は、以下をご参照ください。

1. Windows2000/XPの場合

1 クリックします。

<スタート>ボタン→<コントロールパネル>→<パフォーマンスとメンテナンス> →<システム>をクリックします。<システムのプロパティ>が表示されます。

※Windows 2000の場合は、デスクトップ上の<マイコンピュータ>→<コントロールパネル>→<システム>の順でダブルクリックします。

2 ここをクリックします。

<ハードウェア>タブの<デバイスマネージャ(D)>をクリックします。

3 ここをクリックします。

<ネットワークアダプタ>をクリックします。

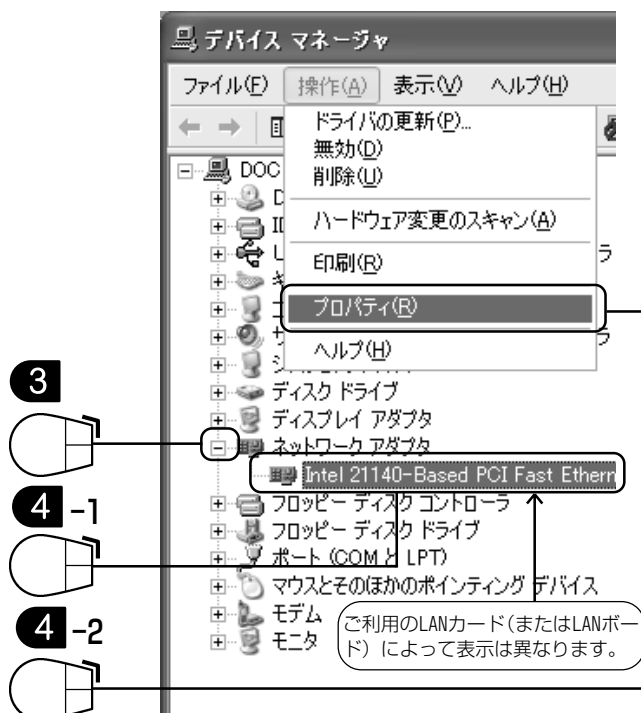
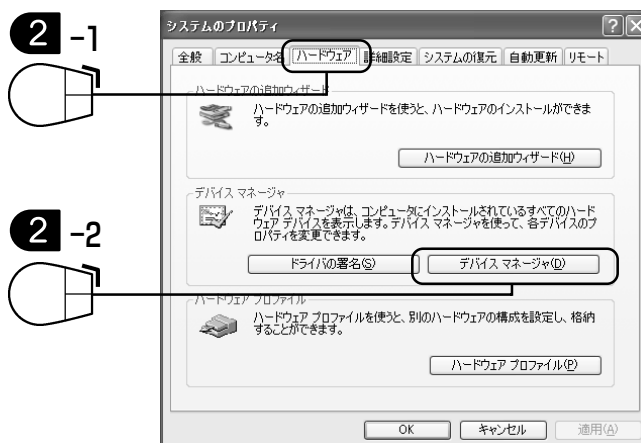
4 ここをクリックします。

ご利用のLANカード（またはLANボード）を選択し､<操作(A)>メニューから<プロパティ(R)>を選択します。

ヒント!

ご利用のLANカード（またはLANボード）が表示されていない場合は、LANカード（またはLANボード）に付属の取扱説明書をご参照の上、LANカード（またはLANボード）のドライバを正しくインストールしてください。

5 確認します。

確認

- <全般>タブの中の<デバイスの状態>が<このデバイスは正常に動作しています。>と表示されていればOKです。
- それ以外の表示だった場合は、LANカード（またはLANボード）に付属の取扱説明書を参照の上、一度LANカード（またはLANボード）のドライバを削除した後、もう一度LANカード（またはLANボード）のドライバをインストールしてください。
  インストール方法については、LANカード（またはLANボード）のメーカーへお問い合わせください。

5

2．Windows95/98/Meの場合

1 ダブルクリックします。

デスクトップ上の<マイコンピュータ> → <コントロールパネル> → <システム>の順でダブルクリックします。

- <システムのプロパティ>ダイアログが表示されます。

1

2 ここをクリックします。

<デバイスマネージャ>タブをクリックします。

3 ここをクリックします。

<ネットワークアダプタ>をクリックします。

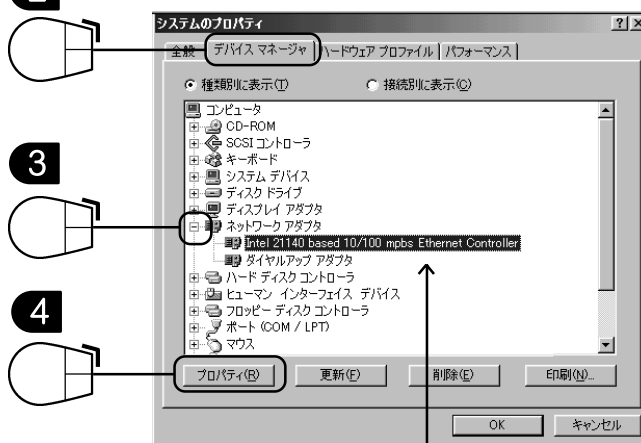
4 ここをクリックします。

ご利用のLANカード（またはLANボード）を選択し、<プロパティ>をクリックします。

- LANカード（またはLANボード）のダイアログが表示されます。

ヒント！

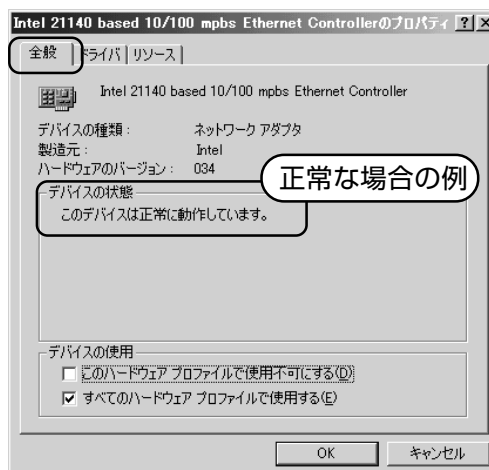
ご利用のLANカード（またはLANボード）が表示されていない場合は、LANカード（またはLANボード）に付属の取扱説明書をご参照の上、LANカード（またはLANボード）のドライバを正しくインストールしてください。

2 3 4

ご利用のLANカード（またはLANボード）によって表示は異なります。

5 確認します。

確認

- ＜全般＞タブの中の＜デバイスの状態＞が＜このデバイスは正常に動作しています。＞と表示されていればOKです。
- それ以外の表示だった場合は、LANカード（またはLANボード）に付属の取扱説明書を参照の上、一度LANカード（またはLANボード）のドライバを削除した後，もう一度LANカード（またはLANボード）のドライバをインストールしてください。
  インストール方法については、LANカード（またはLANボード）のメーカーへお問い合わせください。

5

対応策⑦

ブラウザのセキュリティのレベルが「高」になっていないかご確認ください。セキュリティ設定の確認方法は以下をご参照ください。

■ Internet Explorerでセキュリティ設定の確認を行う

1 クリックします。

Internet Explorerを起動させます。

2 ここを選択します。

＜ツール＞→＜インターネットオプション＞を選択します。

2

3 ここをクリックします。

＜セキュリティ＞のタブを開いて＜規定のレベル＞をクリックし、セキュリティのレベルを＜中＞にしてください。

3-1 **3-3** **3-2**

※その他のブラウザをお使いの場合は、ご利用のブラウザのヘルプなどをご参照ください。

対応策⑧

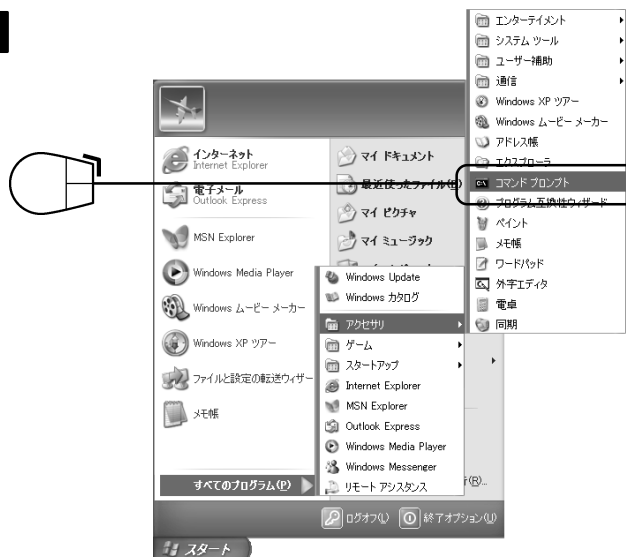
IPアドレスの取得ができているかご確認ください。パソコンがIPアドレスを取得できないとADSLモデムとの通信が行えません。IPアドレスの取得方法は、以下をご参照ください。

■ IPアドレスの再取得を行う

1. Windows2000/XPの場合

1 これをクリックします。

＜スタート＞ボタン → ＜すべてのプログラム＞ → ＜アクセサリ＞ → ＜コマンドプロンプト＞をクリックします。

※Windows 2000の場合は、
＜スタート＞ボタン → ＜プログラム＞ → ＜アクセサリ＞ → ＜コマンドプロンプト＞をクリックします。

2 入力します。

キーボードで「ipconfig /release」と入力し、Enterキーを押します。
IPアドレスが解放され、メッセージが表示されます。

解放 `ipconfig /release`

・「ipconfig」と「/」の間には半角スペースが入ります。

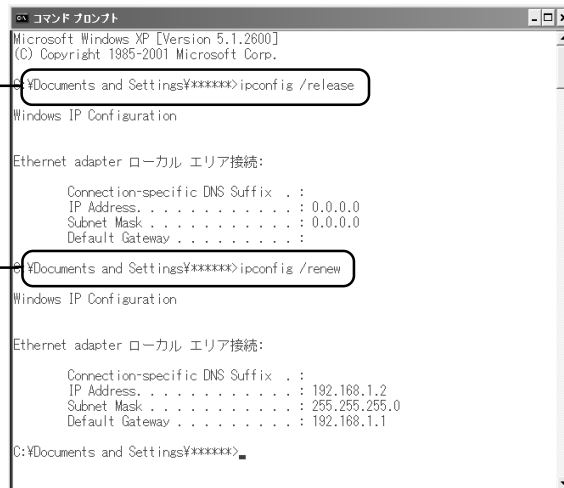
3 入力します。

キーボードで「ipconfig /renew」と入力し、[Enter]キーを押します。
IPアドレスが再取得され、メッセージが表示されます。

再取得 `ipconfig /renew`

・「ipconfig」と「/」の間には半角スペースが入ります。

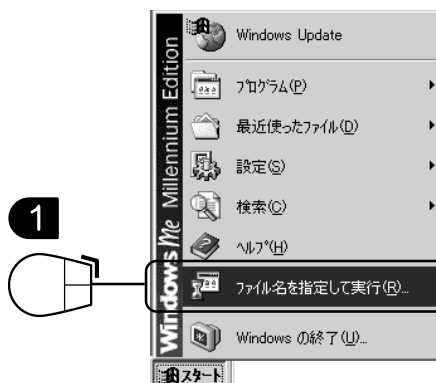
1

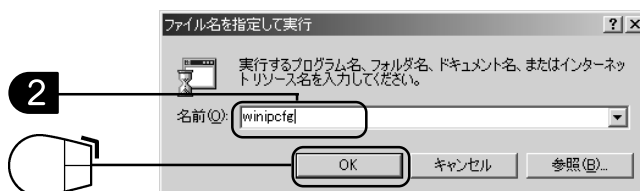
確認

正常にIPアドレスが取得できた場合にはIPアドレス：192.168.1.2～192.168.1.6のいずれかの値となります。(工場出荷時)
画面の「IP Address」を確認してください。

困ったときには（インターネット（ホームページ）に関するトラブル編）

2．Windows95/98/Me の場合

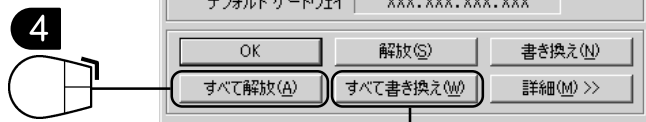
1 これをクリックします。

<スタート>ボタン → <ファイル名を指定して実行(R)...>をクリックします。

2 入力します。

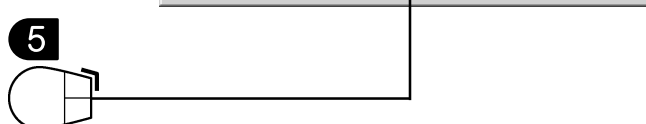
<名前(O)>欄に半角小文字で「winipcfg」と入力し、<OK>をクリックします。
• <IP 設定>画面が表示されます。

3 LAN カードを選択します。

<▼>を押してご使用の LAN カード（または LAN ボード）を選択します。

4 ここをクリックします。

<すべて解放(A)>をクリックし、IPアドレスを解放します。

5 ここをクリックします。

<すべて書き換え(W)>または<すべて更新>をクリックし、IPアドレスを再取得します。

確認

正常に I P アドレスが取得できた場合には I P アドレス：192.168.1.2～192.168.1.6 のいずれかの値となります。（工場出荷値）
画面の「IP アドレス」を確認してください。

対応策⑨

「TCP/IP」が正常にインストールされているかご確認ください。「TCP/IP」の設定の確認、入れ直し方法は、以下をご参照ください。

■ TCP/IP の設定を確認する

会社などで他のLANに接続している場合には、TCP/IPの設定変更をする前に、LAN管理者にご相談ください。

作業の前にWindowsのCD-ROMをご用意ください。

1. Windows2000/XPの場合

補足

Windows2000/XPは、標準でTCP/IPが組み込まれていますので、最初からDHCPにて自動的にIPアドレスの取得ができます。

1 クリックします。

＜スタート＞ボタン → ＜接続＞ → ＜すべての接続の表示＞をクリックします。
※ Windows2000の場合は、
デスクトップ上の＜マイコンピュータ＞ → ＜コントロールパネル＞ → ＜ネットワークとダイアルアップ接続＞の順でダブルクリックします。

2 ダブルクリックします。

＜ローカルエリア接続＞をダブルクリックします。

困ったときには（インターネット(ホームページ)に関するトラブル編）

3 ここをクリックします。

- ＜ローカルエリア接続の状態＞の＜全般＞タブの＜プロパティ＞をクリックします。
- ＜ローカルエリア接続のプロパティ＞画面が表示されます。

※ Windows 2000 の場合は
＜ローカルエリア接続状態＞の＜プロパティ＞をクリックします。

4 確認します。

確認

＜全般＞タブの＜この接続は次の項目を使用します＞に＜インターネットプロトコル（TCP/IP）＞があるかどうかを確認します。

※ Windows2000 の場合は、
＜全般＞タブの＜チェックマークがオンになっているコンポーネント . . . ＞に＜インターネット プロトコル(TCP/IP)＞があるかどうかを確認します。

5 これをクリックします。

＜インターネット プロトコル(TCP/IP)＞を選択し、＜プロパティ＞をクリックします。

- ＜インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ＞画面が表示されます。

6 確認します。

確認

- ＜IPアドレスを自動的に取得する(O)＞がチェックされていることを確認します。
- ＜DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)＞がチェックされていることを確認します。

7 ここをクリックします。

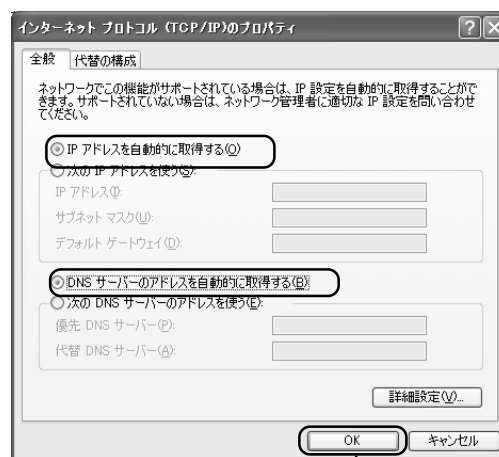
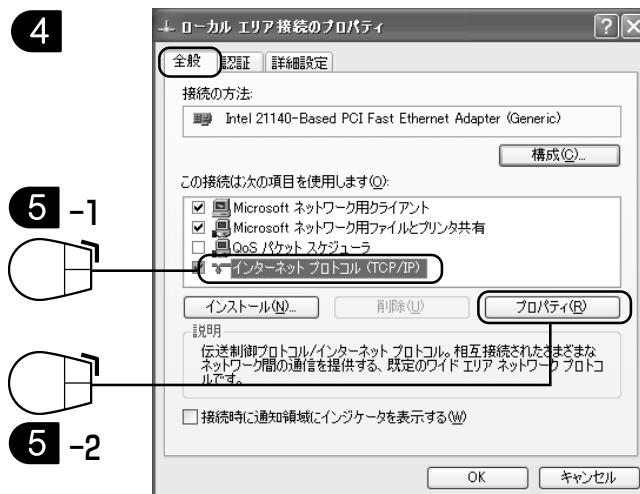
上記の設定を確認したら＜OK＞をクリックします。

8 終了します。

＜ローカルエリア接続のプロパティ＞の画面に戻ったら＜ OK ＞をクリックします。

困ったときには（インターネット（ホームページ）に関するトラブル編）

2．Windows95/98/Me の場合

ヒント!

ネットワーク構成や設定を変更した場合には、パソコンの再起動が必要になります。指示に従って再起動してください。
また、この際にWindowsのCD-ROMを要求される場合もあります。画面に指示が出た場合は、WindowsのCD-ROMを用意してCD-ROMドライブにセットしてください。

1 ダブルクリックします。

デスクトップ上の<マイコンピュータ>→ <コントロールパネル> → <ネットワーク>の順でダブルクリックします。
- <ネットワーク>ダイアログが表示されます。

2 確認します。

確認
- <ネットワークの設定>タブの<現在のネットワークコンポーネント(N)>で、<TCP/IP...>があるかどうか確認します。
- <TCP/IP->(ご利用のLANカード名)>という表示になっている場合もあります。

3 これをクリックします。

<TCP/IP...>が一つだけあればそれをクリックし、<プロパティ>をクリックします。
- <TCP/IPのプロパティ>画面が表示されます。

1

2

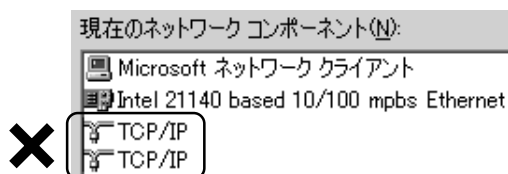
3

困ったときには（インターネット(ホームページ)に関するトラブル編）

ヒント!

- 全く同じ表示の<TCP/IP>あるいは<TCP/IP->（ご利用のLANカード名）>が複数組み込まれていると接続できない場合があります。その場合には、いったんすべて<TCP/IP>と名がつくものを<削除（E)>し、パソコンを再起動後にP.29の手順で新たに追加してください。

接続できない例

現在のネットワーク コンポーネント(N):
Microsoft ネットワーク クライアント
Intel 21140 based 10/100 mpbs Ethernet
✕ TCP/IP
TCP/IP

4 ここをクリックします。

＜DNS設定＞タブをクリックします。

5 チェックします。

＜DNSを使わない(I)＞をチェックします。

6 ここをクリックします。

＜ゲートウェイ＞タブをクリックします。

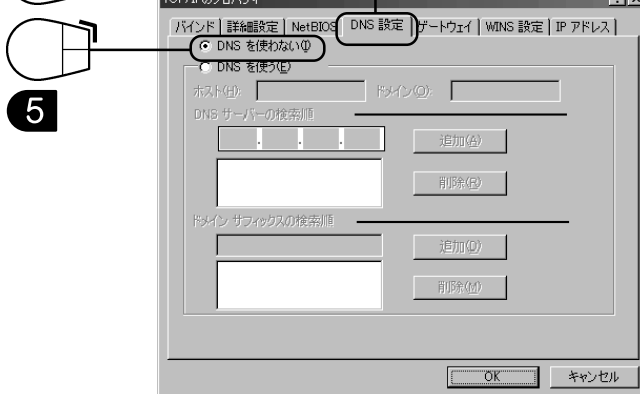
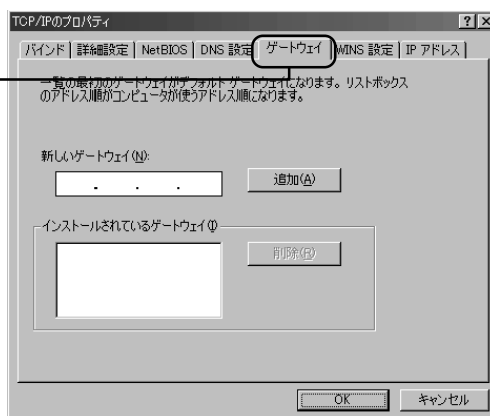
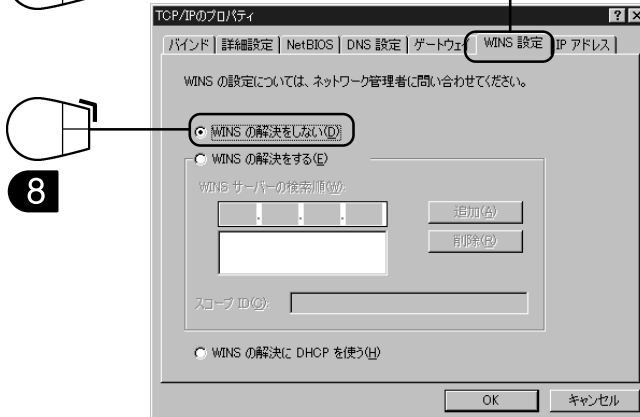
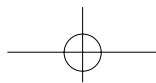
- ＜インストールされているゲートウェイ(I)＞に何も設定されていないことを確認します。ゲートウェイが設定されていると、接続できない場合がありますので、LAN管理者にご相談ください。

7 ここをクリックします。

＜WINS設定＞タブをクリックします。

8 チェックします。

＜WINSの解決をしない(D)＞をチェックします。

- その他のタブは特に設定変更をしません。

9 ここをクリックします。

＜IPアドレス＞タブをクリックします。

10 チェックします。

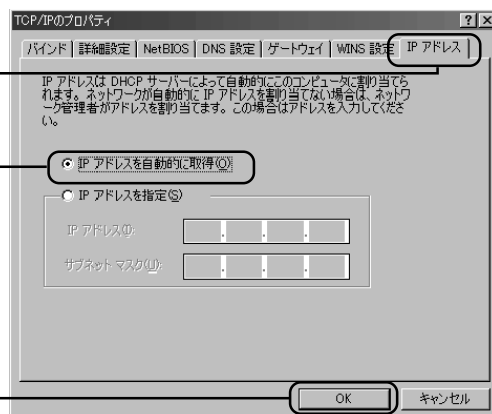
＜IPアドレスを自動的に取得(O)＞をチェックします。

- Windows Meの場合、＜ネットワークメディアへの接続を検出する＞のチェックを外します。

11 ここをクリックします。

上記の設定を確認したら、＜OK＞をクリックして＜TCP/IPのプロパティ＞を閉じます。

12 終了します。

＜ネットワーク＞ダイアログに戻ったら、＜OK＞をクリックして＜ネットワーク＞ウィンドウを閉じます。

3. Mac OS 8.5～9.xの場合

1 これを選択します。

＜アップルメニュー＞ → ＜コントロールパネル＞ → ＜TCP/IP＞を開きます。

2 これを選択します。

＜経由先＞に＜Ethernet＞を選択します。

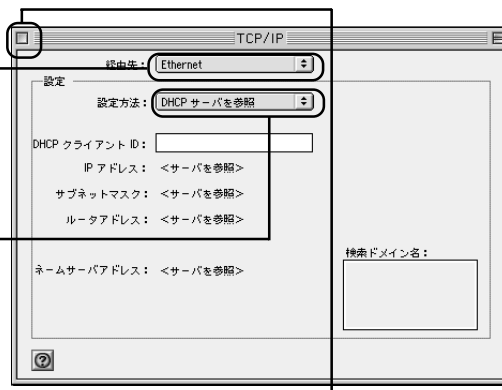
3 これを選択します。

＜設定方法＞に＜DHCPサーバを参照＞を選択します。

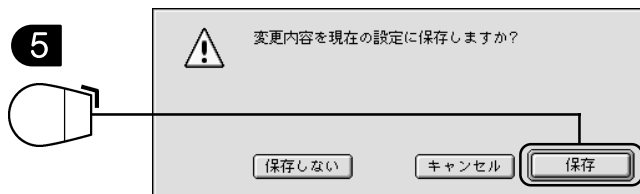
ヒント!

- ＜IPアドレス＞には、自動的に＜サーバを参照＞が表示されます。
- その他の項目は、空白のままで結構です。

4 ここをクリックします。

＜TCP/IP＞画面を閉じます。

5 ここをクリックします。

<変更内容を現在の設定に保存しますか？>と尋ねられますので、<保存>をクリックして設定を終了します。

5

6 パソコンを再起動します。

設定を有効にするためにパソコンを再起動します。

4. Mac OS Xの場合

ここではMac OSX（10.3）についての設定を紹介します。OSのバージョンによっては、設定画面が多少異なることがあります。

1 これを選択します。

メニューバーのアップルマーク（）から<システム環境設定．．．>を選択します。

補足

Dockの「システム環境設定」をクリックしても起動できます。

1

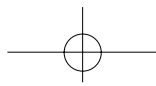
または

1

2 ここをクリックします。

<システム環境設定>の画面が表示されます。ツールバーの<ネットワーク>ボタンをクリックします。

ツールバーに<ネットワーク>ボタンがない場合は<すべてを表示>ボタンをクリックして、画面下側に表示される<インターネットとネットワーク>から<ネットワーク>をクリックします。

2

3 選択します。

＜ネットワーク＞の画面が表示されます。＜場所＞は＜自動＞を選択します。

4 選択します。

＜設定＞は＜内蔵Ethernet＞を選択します。

5 ここを選択します。

＜TCP/IP＞タブを選択します。

6 選択します。

＜TCP/IP＞内のタブは＜DHCPサーバを参照＞を選択します。

※＜DHCPクライアントID＞＜DNSサーバ＞＜検索ドメイン＞は空白のままでかまいません。

7 ここを選択します。

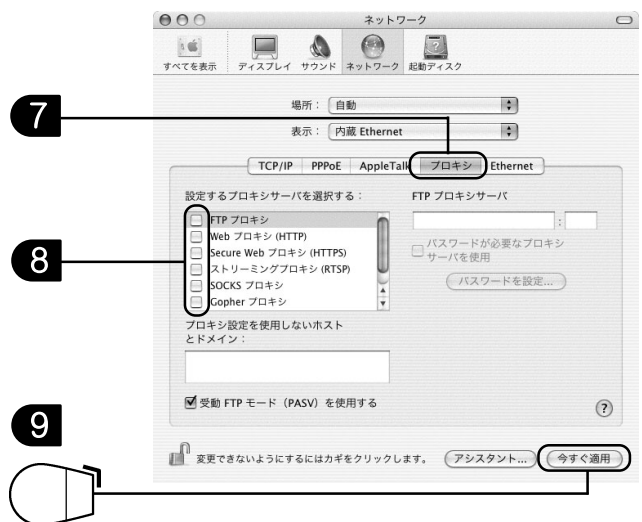
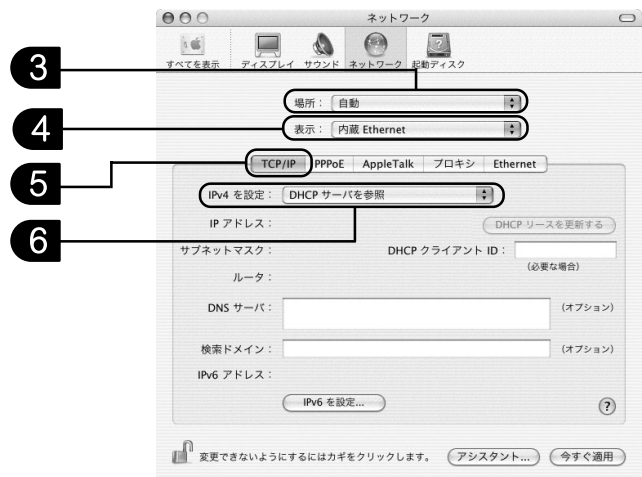
＜プロキシ＞タブを選択します。

8 チェックをすべてはずします。

＜設定するプロキシサーバを選択する：＞のチェックをすべてはずします。

9 クリックします。

設定内容に誤りがなければ右下の＜今すぐ適用＞ボタンをクリックします。

以上でTCP/IPの設定確認は終了です。

■ TCP/IPを入れ直す

注意

- 会社などで他のLANに接続している場合は、変更を行う前にLAN管理者にご相談ください。
- Windows 2000/XPをご利用の場合は、TCP/IPの追加と削除ができません。

準備

作業の前にWindowsのCD-ROMをご用意ください。
ネットワーク構成や設定を変更した場合、パソコンの再起動が必要になります。この際にWindowsのCD-ROMを要求される場合もあります。画面に指示が出た場合は、WindowsのCD-ROMを用意し、CD-ROMドライブにセットして指示に従い再起動してください。

Windows95/98/Meの場合

1 ダブルクリックします。

デスクトップ上の<マイコンピュータ> → <コントロールパネル> → <ネットワーク>の順でダブルクリックします。
- <ネットワーク>ダイアログが表示されます。

2 クリックします。

<ネットワークの設定>タブの<現在のネットワークコンポーネント(N)>で、<TCP/IP...>あるいは<TCP/IP->(ご利用のLANカード名)>をクリックし、<削除(E)>をクリックします。

ヒント!

TCP/IPが複数組み込まれていると接続できない場合があります。その場合には、いったんすべて<削除>してから、ここで説明する手順に従って追加してください。

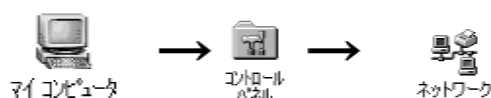
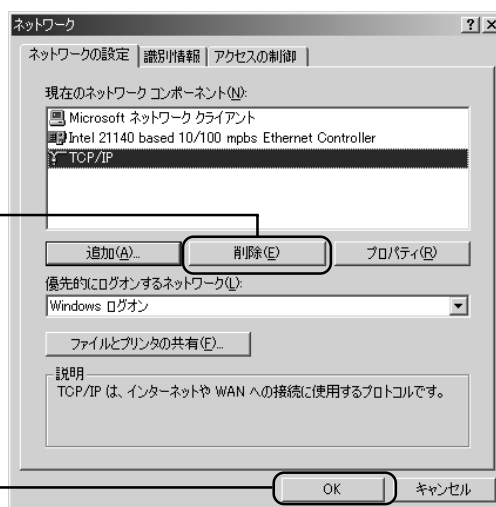
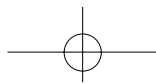
3 ここをクリックします。

削除されたら、<OK>をクリックします。
※<ネットワーク設定が完了していません。このまま続けますか？>というメッセージが表示された場合には、<はい>をクリックします。

4 再起動します。

Windowsを再起動するようにメッセージが表示されるので、<はい>をクリックして再起動します。
- パソコンの再起動します。

5 ダブルクリックします。

再度<マイコンピュータ> → <コントロールパネル> → <ネットワーク>の順でダブルクリックします。
- 一覧に「TCP/IP」がないことを確認します。

6 ここをクリックします。

＜追加＞をクリックします。

7 ここをクリックします。

＜プロトコル＞を選択し＜追加＞をクリックします。

- ＜ネットワークプロトコルの選択＞画面が表示されます。

8 ここをクリックします。

＜製造元(M)＞ から ＜Microsoft＞を選択します。

9 ここをクリックします。

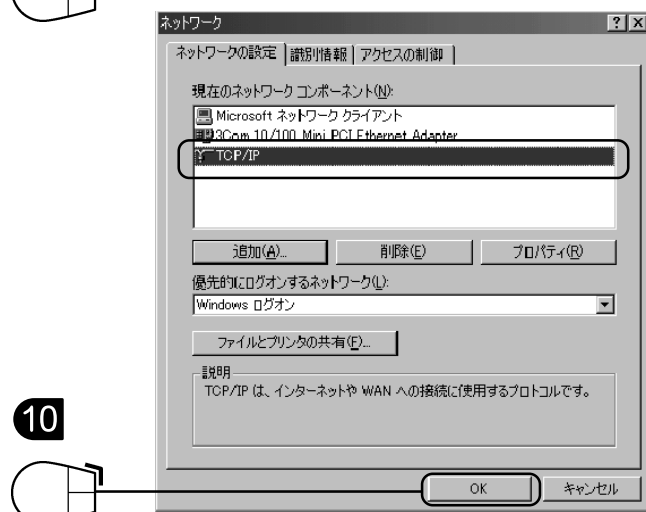
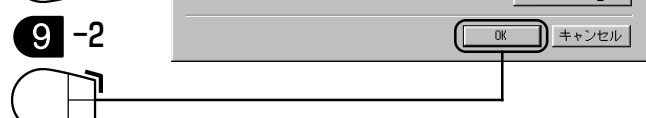
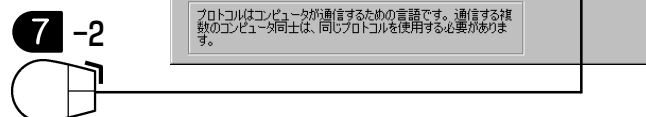
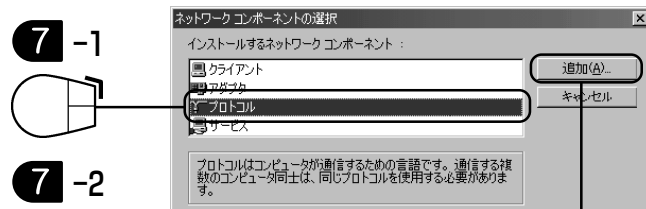
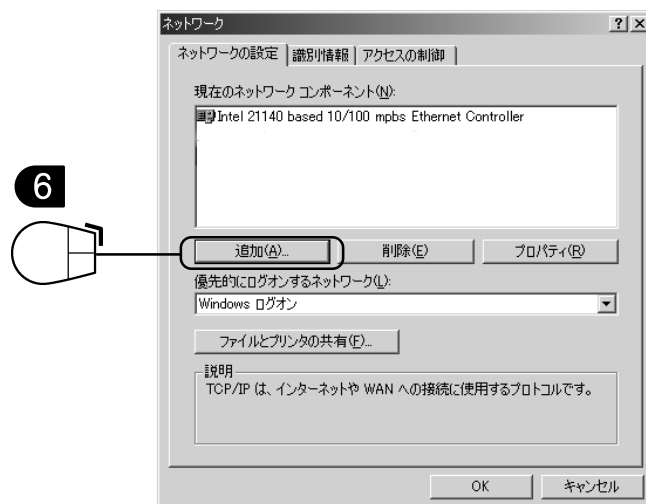
＜ネットワークプロトコル：＞から＜TCP/IP＞を選択し、＜OK＞をクリックします。

10 ここをクリックします。

確認

- ＜TCP/IP＞が組み込まれたことを確認して、＜OK＞をクリックします。

Windowsを再起動するようにメッセージが表示されるので、＜はい＞をクリックして再起動します。

以上でTCP/IPの入れ直しは終了です。

対応策⑩

ホームページのアドレス（URL）を正確に入力しないと目的のホームページは表示できません。
また、メンテナンス中などにより一時的にそのホームページが利用できない場合もあります。

■ホームページアドレス（URL）を確認する

ホームページアドレス（URL）の入力ミス、全角・半角の誤り、大文字・小文字の誤りがないかどうかを確認します。また、Internet Explorerのスタートページ（起動時に最初に表示されるページ）の設定を確認してください。

全角文字 ... ＡＢＣ　あいう　１２３		大文字 .... ABC
半角文字 ... ABC　ｱｲｳ　123		小文字 .... abc

ホームページ管理者の都合で、そのページが削除され、ページが存在しない場合もあります。

■時間帯をずらしてアクセスする

午後11時から午前１時ごろまでの時間帯はアクセス先のサーバが込み合っている場合があります。また、メンテナンスなど一時的にサービスを停止している場合があります。時間帯をずらして再度接続してみてください。

対応策⑪

接続方法の設定確認をしてください。

■接続の設定を確認する

1 クリックします。

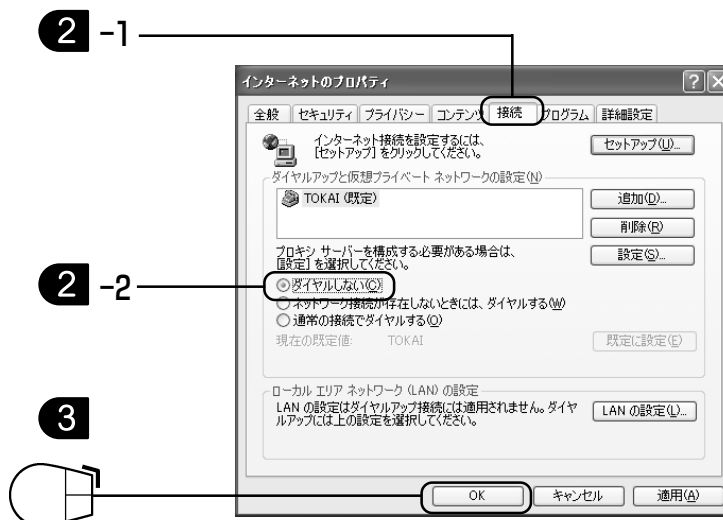
画面左下の<スタート>をクリックし、インターネットのアイコンを右クリックして<プロパティ（R）>を選択します。
※Windows 98/Me/2000の場合は、
・<マイコンピュータ> → <コントロールパネル> → <インターネットオプション>の順でダブルクリックします。
・<インターネットのプロパティ>画面が表示されます。

2 ここをクリックします。

<接続>タブの<ダイアルアップの設定(N)>で<ダイアルしない(C)>を選択します。
※画面中の「TOKAI」は一例です。

3 ここをクリックします。

< OK >をクリックして終了します。

困ったときには（インターネット（ホームページ）に関するトラブル編）

対応策⑫

オフラインのままではインターネットに接続できません。

■＜接続＞をクリックする

1 表示されます。

＜オフラインでは使用できないWebページ＞の画面が表示されます。

2 ここをクリックします。

＜接続(C)＞をクリックします。

3 確認します。

ホームページを見ることができるか確認します。

■オフライン作業のチェックを外す

1 クリックします。

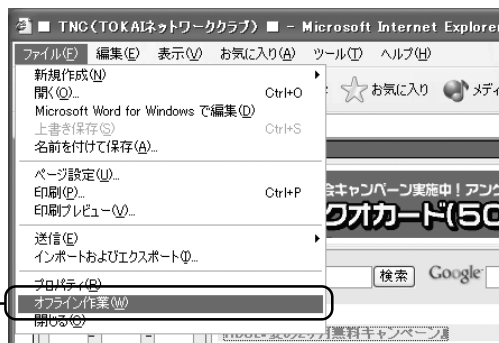
画面左下の＜スタート＞ → ＜インターネット＞をクリックします。

• Internet Explorerが起動します。

2 表示されます。

＜ファイル(F)＞ → ＜オフライン作業(W)＞をクリックし、オフライン作業についているチェックを外します。

3 確認します。

ホームページを見ることができるか確認します。

上記のすべてをお試しいただきましても症状が改善されない場合には、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

メールの送受信に関するトラブル編

メールの送受信をするときにおこるトラブルとその解決方法です。
解決方法の操作を行っても接続できない場合は、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

＜トラブル＞		＜対応策＞
「ログオン」の画面が出てきて、パスワードを入力しても何度も同じ画面が出てしまう		① ②
「ホスト～が見つかりません」というエラーメッセージが出て、送受信が出来ない		②
送受信しようとするとダイアルアップの接続画面が出てきてしまう		③
メール送信後に「Returned Mail」と書かれた英語のメッセージメールが届く		④
「受信者の1人がサーバによって拒否されたため、メッセージを送信できませんでした」というエラーメッセージが出て、メールの送信ができない		④

対応策①

■メールアカウントとメールパスワードを入力する

1 入力します。

別紙「登録完了のお知らせ」を参考に＜ユーザー名(U)＞には「メールアカウント」を，＜パスワード(P)＞には「メールパスワード」を半角小文字で入力します。

2 ここをクリックします。

＜ OK ＞をクリックします。

対応策②

■メールの設定を確認する

1. Outlook Expressの場合（Windows）

1 クリックします。

画面左下の＜スタート＞ → ＜電子メール＞(Outlook Express)をクリックします。
画面右下の＜スタート＞よりOutlook Expressが起動できないときは、＜スタート＞ → ＜すべてのプログラム(P)＞ → ＜Outlook Express＞で起動します。

- Outlook Expressが起動します。

2 表示されます。

Outlook Expressのメニューの＜ツール(T)＞より＜アカウント(A)＞を選択します。

- ＜インターネットアカウント＞ダイアログが表示されます。

3 ここをクリックします。

＜メール＞のタブをクリックし、登録されているアカウントをクリックした後、＜プロパティ(P)＞をクリックします。
ここでは、「mail001.**.tnc.ne.jp」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

- 登録したアカウントのプロパティ画面が表示されます。

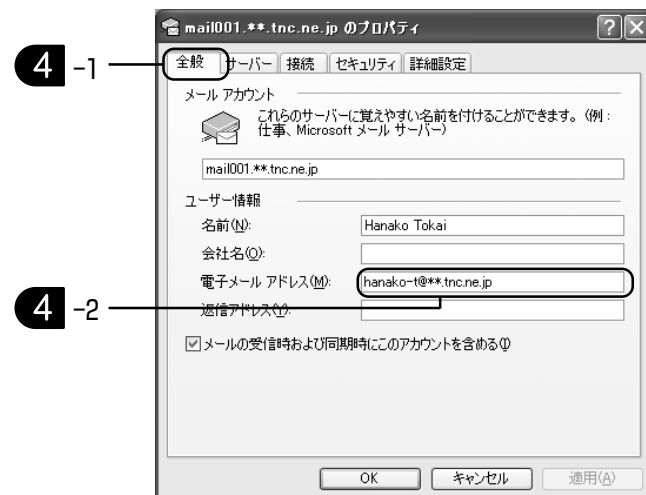
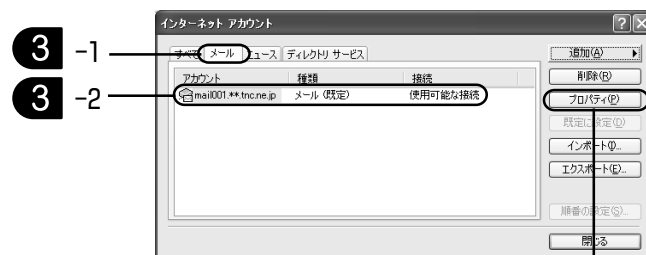
4 ここをクリックします。

全般タブをクリックします。

確認

- ＜電子メールアドレス(M)＞が半角英数字で正しく入力されているか確認し，必要に応じて修正します。

補足

- ＜電子メールアドレス＞については、「登録完了のお知らせ」をご参照ください。

5 ここをクリックします。

<サーバー>タブをクリックします。

確認

- <受信メール(POP3)(I)>、<送信メール(SMTP)(U)>、<アカウント名(C)>、<パスワード(P)>が半角英数字で正しく入力されているか確認し，必要に応じて修正します。

補足

- 入力する項目については、「登録完了のお知らせ」をご参照ください。
- <アカウント名(C)>には「メールアカウント」、<パスワード(P)>には「メールパスワード」が入力されているか確認してください。
- 「メールパスワード」は＊（アスタリスク）で表示されます。

6 ここをクリックします。

<接続>タブをクリックします。

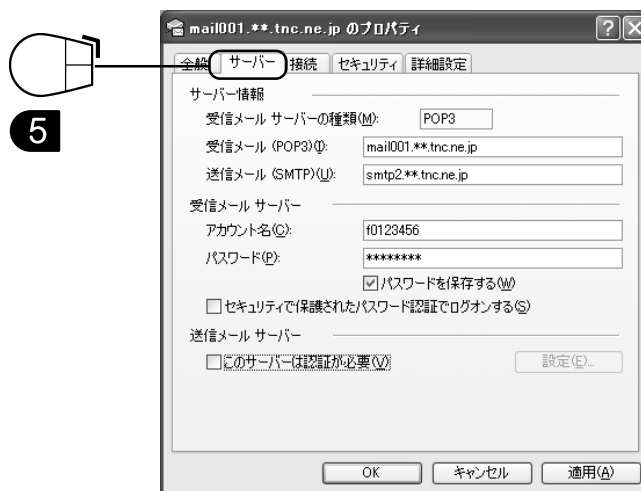
確認

- <このアカウントには次の接続を使用する(U)>にチェックが入っているか，接続が「ローカルエリアネットワーク(LAN)」か確認します。

7 ここをクリックします。

< OK >をクリックして設定を保存します。

<インターネットアカウント>ダイアログも<閉じる>をクリックして閉じます。

これで設定確認は完了です。

困ったときには（メールの送受信に関するトラブル編）

■メールの設定を確認する

2. Outlook Expressの場合（Macintosh）

1 ダブルクリックします。

デスクトップ上の<Outlook Express>をダブルクリックします。

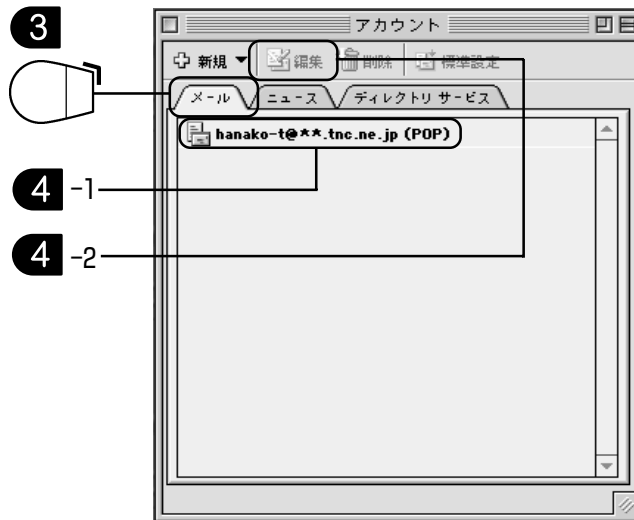
- Outlook Expressが起動します。

2 選択します。

プルダウンメニューの<ツール> → <アカウント>を選択します。

- <アカウント>ダイアログが表示されます。

3 クリックします。

<メール>タブをクリックします。

4 確認します。

作成したアカウントを選択し、ツールバーの<編集>をクリックします。

1

Outlook Express

2

ツール　ウィンドウ　ヘルプ
スケジュールの実行
送受信
名前の確認...
アドレス帳に追加
署名
スケジュール
迷惑メール...
メーリング リスト マネージャ
ルール
ニュースグループの設定...
アカウント

3

困ったときには（メールの送受信に関するトラブル編）

5 修正します。

<アカウントの編集>ダイアログの<アカウントの設定>タブで、次のように設定されているか確認し、必要に応じて修正します。

6 クリックします。

<OK>をクリックして「アカウントの編集」ダイアログを閉じます。

5

アカウント名	メールアドレスを入力します。 ※任意の名前でもかまいません。
名前	お客様のお名前を入力します。 ※任意の名前でもかまいません。

※以下入力する項目については、「登録完了のお知らせ」をご参照の上、全て**半角小文字**で入力してください。

メールアドレス	<メールアドレス>を入力します。
アカウントID	<メールアカウント>を入力します。
POP サーバー	<メール受信サーバ名>を入力します。
パスワードの保存	<メールパスワード>を半角小文字で入力します。 ※左側チェックボックスは、チェックするとパスワードが保存されます。 ※<メールパスワード>は●で表示されます。
SMTP サーバー	<メール送信サーバ名>を入力します。

■メールの設定を確認する

3. Mailの場合（Mac OSX）

Mail 1.3にもとづいて説明しています。

1 クリックします。

Dockから「Mail」を起動します。

2 選択します。

メニューバーの< Mail >から<環境設定 . . . >を選択します。

3 表示されます。

「アカウント」の画面が表示されます。
※既に設定されているアカウントが表示されます。

4 クリックします。

左側から設定したアカウントを選択して、「アカウント編集」をクリックします。

5 確認します。

このアカウントについての説明を任意で入力されているか確認します。
※初期設定のままでも構いません。

6 確認します。

<メールアドレス>に「登録完了のお知らせ」に記載されているお客様の「メールアドレス」が半角小文字でされているか確認し、必要に応じて修正します。
例）hanako-t@**.tnc.ne.jp

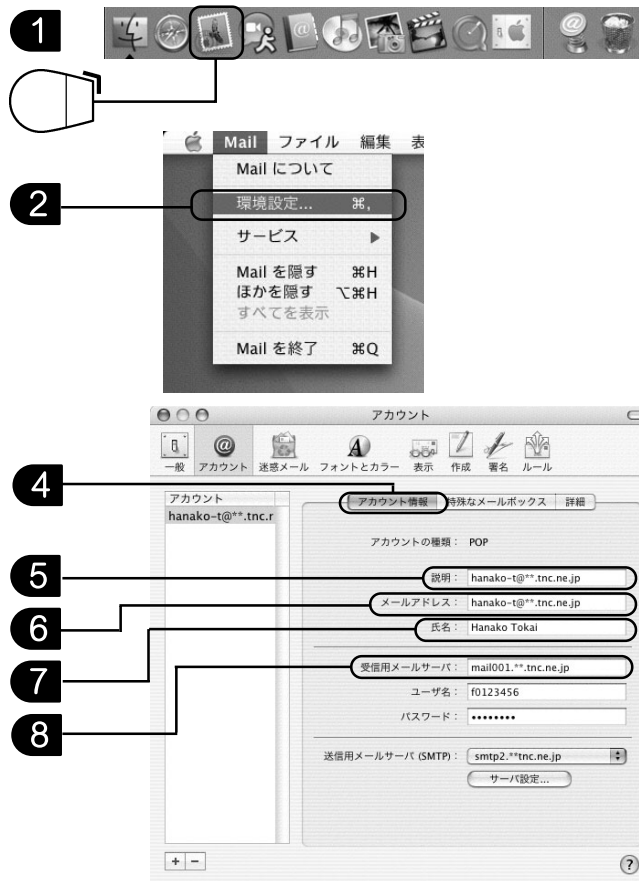
- この項目はお客様ごとに異なります。「登録完了のお知らせ」をご参照ください。

7 確認します。

<氏名>に名前が半角で入力されているか確認し、必要に応じて修正します。
※名前は任意で結構です。
例）Hanako Tokai

8 確認します。

<受信メールサーバ>に「登録完了のお知らせ」に記載されているお客様の「メール受信サーバ名」が半角小文字で入力されているか確認し、必要に応じて修正します。
例）mail001.**.tnc.ne.jp

- この項目はお客様ごとに異なります。「登録完了のお知らせ」をご参照ください。

（メールの送受信に関するトラブル編）困ったときには

9 確認します。

<ユーザ名>には「登録完了のお知らせ」に記載されている「メールアカウント」が半角で入力されているか確認し、必要に応じて修正します。

例）f0123456

- この項目はお客様ごとに異なります。「登録完了のお知らせ」をご参照ください。

10 入力します。

<パスワード>には「メールパスワード」が入力されているか確認し、必要に応じて修正します。

例）abcd1234

- 入力したパスワードは「････････」のように表示されます。
- この項目はお客様ごとに異なります。「登録完了のお知らせ」をご参照ください。

11 確認します。

<受信用メールサーバ（SMTP）>には「登録完了のお知らせ」に記載されている「メール送信サーバ名」が半角で入力されているか確認し、必要に応じて修正します。

例）smtp2.**.tnc.ne.jp

- この項目はお客様ごとに異なります。「登録完了のお知らせ」をご参照ください。

補足

間違っている場合は<サーバ設定...>ボタンをクリックして修正します。

12 選択します。

表示された画面から「詳細」タブを選択します。

13 チェックします。

<このアカウントを使用する>にチェックを入れます。

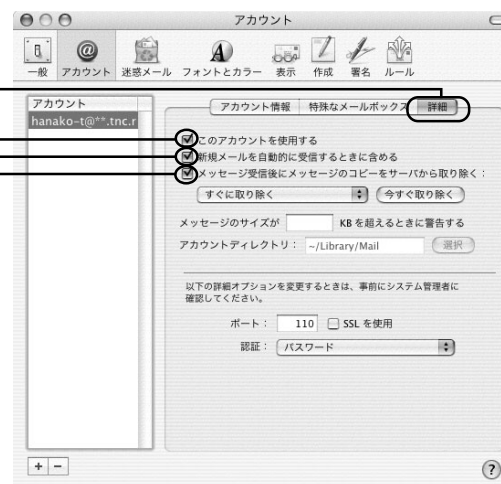
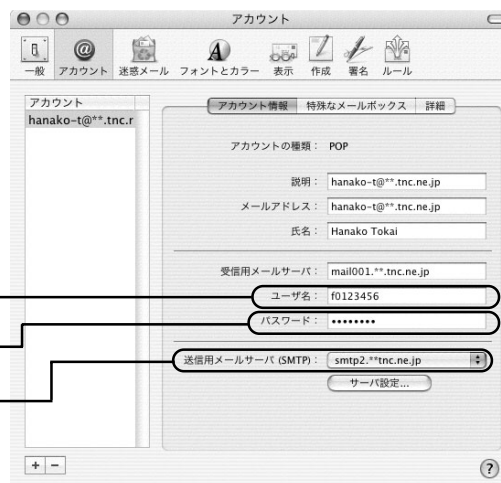
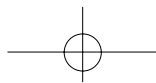
14 チェックします。

<新規メールを自動的に受信するときに含める>にチェックを入れます。

15 チェックします。

<メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く>にチェックを入れ、<すぐに取り除く>を選択します。

補足

サーバにメールを残しておく場合はチェックをしません。

16 クリックします。

設定の確認が完了したら「アカウント」の画面左上のクローズボタンをクリックして閉じます。

以上でメールアカウントの設定確認は終了です。

16

困ったときには（メールの送受信に関するトラブル編）

対応策③

■メールの接続設定を変更する（Windowsの場合）

これまでTNCのらくらくインターネット（ダイアルアップ接続サービス）を利用されていた方は、通常Outlook Expressではダイアルアップで送受信されるように設定されています。これによって、送受信のボタンを押すとダイアルアップの接続画面が出てきてしまいます。ADSLで利用するよう設定を変更しましょう。

1　Outlook Expressを起動します。

2　プロパティを表示します。

メニューバーの＜ツール（T）＞　→　＜アカウント(A)＞ をクリックします。＜メール＞のタブ をクリックして利用するアカウントを選択したら＜プロパティ(P)＞をクリックします。次に＜接続＞タブを選択します。

3　ここを選択します。

ローカルエリアネットワーク（LAN）を選択します。

4　ここをクリックします。

＜OK＞をクリックします。

対応策④

■送信先のメールアドレスを確認する

確認

メールが送信できないときや送信先に届かないときには、送信先のメールアドレスが間違っている可能性があります。
もう一度、送付先のメールアドレスを確認してみてください。特に全角文字で入力していないか、「.（ドット）」を「,（カンマ）」とを間違えていないかご確認ください。
また存在しないアドレスを指定して送信した場合は、サーバから「Returned Mail」と書かれた英語メールが返送されてくることがあります。

上記のすべてをお試しいただきましても症状が改善されない場合には、TOKAI テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

付録

ADSL回線の状態を確認する

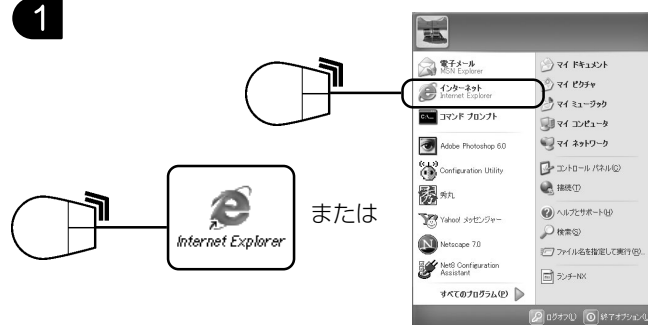
解説

ここでは、ADSLモデムの管理メニューを表示し、ADSLモデムやADSL回線の状態を表示する方法を説明いたします。NTT局側装置とモデムとの間の最大速度や接続状況が確認できます。

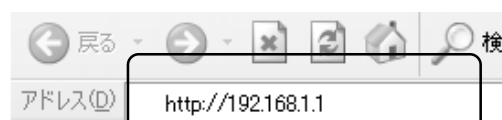
注意

ADSLモデムのその他の各項目の設定は変更しないでください。接続できなくなる場合がありますのでご注意ください。

1 起動します。

お客様のご利用のブラウザを起動します。ここではInternet Explore6にて説明します。

2 入力します。

アドレスを入力します。
<アドレス>に、「192.168.1.1」と入力し、［Enter］キーを押します。

- <ネットワークパスワードの入力>画面が表示されます。

3 入力します。

「ユーザー名」・「パスワード」を入力し、< OK >ボタンをクリックします。

ユーザー名 ： root
パスワード ： root

補足

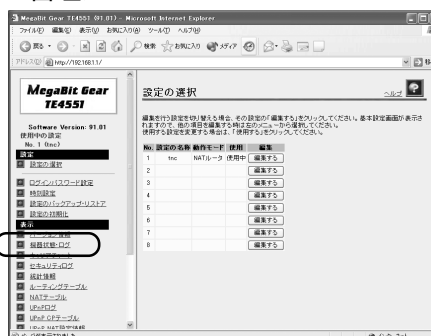
「ユーザー名」・「パスワード」の「root」は、ADSLモデムの工場出荷時の設定です。

ADSLモデムの管理メニューが表示されます。

4 クリックします。

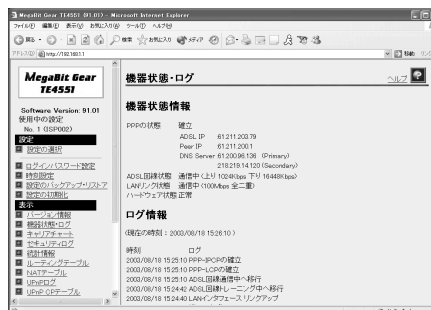
左フレームの＜機器状態・ログ＞をクリックします。
＜機器状態·ログ＞画面が表示されます。

<管理メニュー>

4

注意

お客様のご利用のモデム機種により、画面が多少異なることがあります。

5 表示されます。

「機器状態情報」→「ADSL回線状態」で現在使用中のADSL回線の状態が確認できます。
各項目については下記の説明をご参照ください。

機器状態情報

PPPの状態　確立
ADSL IP :61.211.203.79
Peer IP :61.211.200.1
DNS Server :61.200.96.136 (Primary)
:218.219.14.120 (Secondary)
ADSL回線状態　通信中(上り 1024Kbps 下り 16448Kbps)
LANリンク状態　通信中(100Mbps 全二重)
ハードウェア状態 正常

5

【機器状態情報】

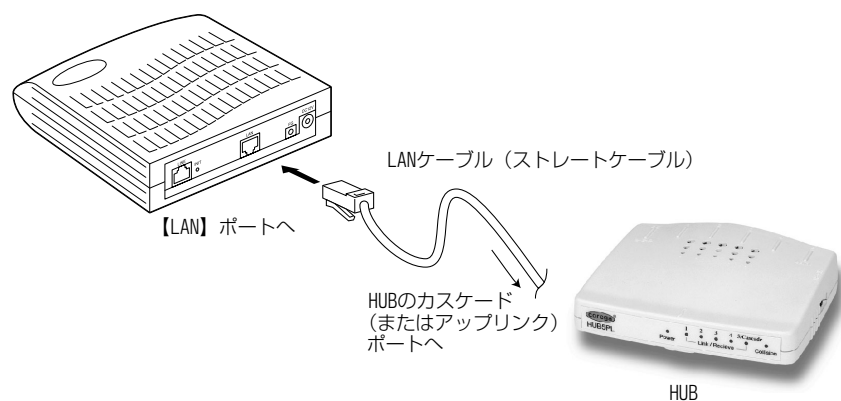
● PPPの状態
PPPを使用する設定を行っている場合に、PPPネゴシエーションの状態が表示されます。
確立　：PPPリンクが確立されている
LCP中　：認証中
IPCP中　：IPアドレス取得中
停止中　：停止している

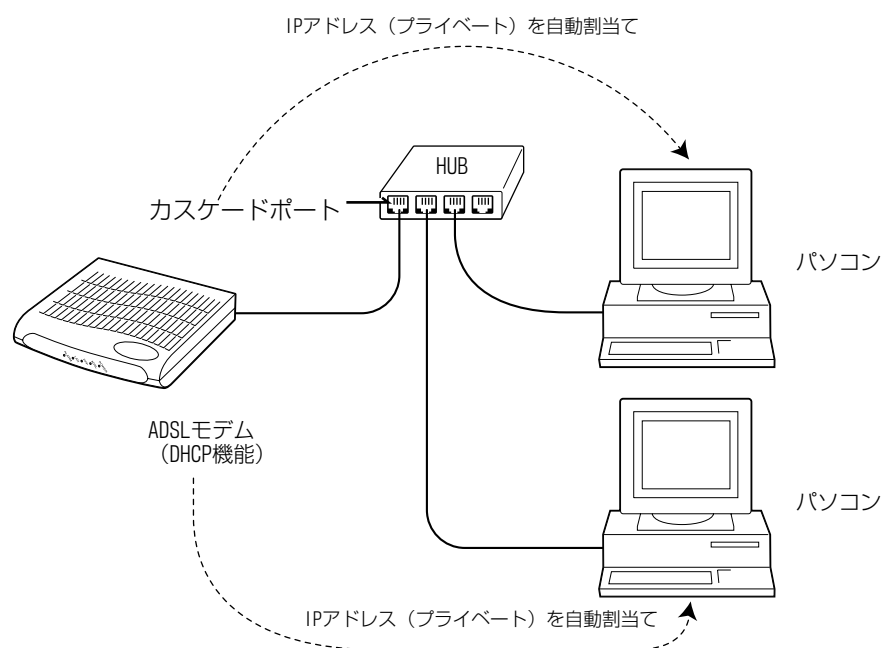
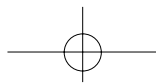
● ADSL回線状態
現在使用中のADSL回線の状態を表示します。
接続待ち　：局側装置の応答待ち
トレーニング中　：局側装置との接続を確立する為のトレーニングを実行中
通信中（上りxxx kbps　下り xxx kbps）　：局側装置との接続が確立している。
（　）内は局側装置との間の最大速度です。

● ハードウェア状態
ADSLモデムのハードウェア状態を表示します。
正常　：ハードウェア（モデム）に異常がない
異常　：モデムに何らかの異常が検知されている

複数台のパソコンを接続する方法

HUB等の機器を利用することにより、複数台のパソコンを接続することができます。
複数台接続する場合には、ADSLモデム背面の【LAN】ポートとHUBのカスケードポート（またはアップリンクポート）をLANケーブル（ストレートケーブル）で接続します。

※LANケーブルおよびHUBなどはお客様にてご用意ください。
※複数台のパソコンを接続する場合でも、1台のパソコンでインターネットに接続ができることを確認後、HUBをご購入ください。
※カスケードポート（またはアップリンクポート）については、HUBの取扱説明書をご参照ください。

注意

コネクタはカチッと音がするまでしっかりと接続してください。

パソコン2台の接続例

お問い合わせ先について

インターネットの接続・設定に関するお問い合わせは…

TOKAIテクニカルサポートセンター ： 054-629-4260 （※1）

【受付時間】月～金曜日　10：00～12：00　13：00～20：00

土日祝日　10：00～12：00　13：00～18：00

※ただし、年間数日のお休みをいただきます。

※当窓口では、自動音声応答にてお問い合わせ内容に応じたオペレータに接続します。音声ガイダンスに従ってお問い合わせの内容をお選び下さい。

※お問い合わせの前に「登録完了のお知らせ」をご用意し、具体的なエラーをご確認の上、お問い合わせください。

サービス内容、事務手続きに関するお問い合わせは…

TOKAIネットワーククラブ事務局　：0120-696927

【受付時間】月～金曜日　10：00～12：00　13：00～20：00

土日祝日　10：00～12：00　13：00～18：00

※ただし、年間数日のお休みをいただきます。

料金に関するお問い合わせは…

TOKAIネットワーククラブ事務局　料金窓口：054-626-0630 （※1）

【受付時間】月～金曜日（祝日を除く）　10：00～12：00　13：00～18：00

※ただし、年間数日のお休みをいただきます。

（※1）一般加入電話からこれらの電話番号への通話料は全国一律11.03円/3分となります。

電子メールによるお問い合わせは…

メールアドレス：adsl@tnc.ne.jp

【書類等の郵送先】

〒420-0034

静岡県静岡市常磐町2-6-8

TOKAIネットワーククラブ　事務局